

日本における令和4年度の人権啓発重点目標

『誰か』のこと じゃない。



人権チェックの感想紹介（3年生）

『正直に振り返り、自分がどんな人なのかを気づくことで人間的な成長がある。』

気づけた人は素晴らしい。自分でどうしたらよいか考え、より良い行動ができる人を目指して。今回は2学期末の3年生の人権チェックの感想を一部紹介します。

- ★人権標語を考える機会があったり、放送で人権作文を聞いたりしたので、いつもよりもさらに自分の行動について考えることができた。作文の中でも、いじりといじめの話が一番印象深い。行動も見直すきっかけになった。来年は△が一つもないように心掛けたい。
- ★項目について、今までにできなかったことができるようになりました。このチェックには無いことについても気をつけていきたいと思います。
- ★今年も誰かが嫌な思いをしないように生活できました。来年も誰かが嫌な思いをしないように生活していきたいと思います。
- ★人権作文の朗読を聞いて、改めて自分がされて嫌なことや陰口は、絶対に言ってはダメだと思いました。これからも気をつけて生活していきます。
- ★『自分が思ったことを言わないと気が済まない』が△なせいで、『授業中に私語をしている』も△になるのだと思った。でも12月はすべて○だったので、相手と自分の人権、権利を守ることができた。うれしかった。
- ★人権はみんなと協力しなければ守れないものであり、人権があることにより、自分を自由に表現できている。来年はもっとたくさんの個性を受け入れられるように、自分の器を大きくし、固定観念にとらわれないように自分を律していきたい。
- ★人権チェックにあることを意識しながら生活したら、自分も気持ちよく生活することができた。
- ★最初のころはクラスの中でも悪口が多かったけど、今はあまり聞かなくなった。
- ★9月に私語・態度に△がついてしまったけど、そこから意識して○に変えることができた。これからも○を続けられるようにすると、他の項目でも△がつかないように自分の行動に責任をもっていきたい。
- ★これからも周りの人の気持ちに気づけるような人になりたいと思った。このチェックがなくなったとしても、常に意識できるようになりたい。
- ★友達が嫌な言葉を言っていた時、自分もとても嫌な気持ちになったので、『これは言っちゃだめだよ』と優しく注意した。自分も冗談で気づかずに言ってしまう可能性があるので、発言する前は、本当に言ってもよいのかと考えてから言うようにした。このおかげで口が悪くはなくなった。『他人の秘密』について友達から言われた時、自分は友達から信用されているのだと思い、他人には決して言わないようにした。
- ★友達と会話をするときが一番誰かの人権を侵害してしまうことが多いので、自分のことだけでなく、聞いている相手や近くにいる人がどう思うのかをよく考えて発言していきたい。
- ★自分が正しいと思っていることでも、必要以上に他人に押し付けるのはよくなかった。

- ★人権チェックを毎月やるようになり、人権について他人事ではなく、しっかりと考えるようになりました。学校は集団で生活をするところなので、人の心がわかる人がたくさんいると良いと思いました。
- ★友達に嫌なことを言われました。勇気を振り絞って本人に伝えたら、謝ってくれました。すごく心が軽くなりました。
- ★やられたら嫌なことだけではなく、してもらえたらうれしいことも考えて人に接してみようと思った。そうすれば皆が気持ちよく生活できる環境が作れるのではないかと思う。
- ★自分の思っていることが皆にとってあたり前であると考えるのは他の人の考えを否定することと同じになるのでやめるように意識した。自分は人のことを考えて発言することがあまりできていなかったのも、来年は人のことをもっと思いやることができるようになる。
- ★これからの高校生活でも一つ一つに気をつけるようにして、周りにも意識して、過ごしやすい環境を作りたいと思う。
- ★ストレスをためないためには、好きな音楽を聴いたり、おいしいご飯を食べたり、自分で解決して人にあたらないようになったと思う。続けていきたい。
- ★自分の体調が崩れにくくなってきたのは、人間関係やその人との接し方が上手になってきたからだと思う。もっと考え方を深くして、周りに気を遣える人間になりたい。
- ★このチェック以外にも人権上の課題は存在するので、もっと視野を広くして人権のことに向き合っていきたいと思いました。
- ★自分は何をされたら嫌なのか、また、それを人に自分がやっていないかをよく考え、行動を改めることができたと思う。
- ★何が人権侵害にあたるのか、しっかりと整理をして行動し、一つ一つの言葉に責任を持つことができた。高校生になったら、新しい友達との出会いもあるので、より相手の心に目を向けて高校生活を送りたいと思いました。
- ★3年間人権チェックをやってきたこともあり、すべての月で○を付けることができた。
- ★4か月続けて引っかかることなく過ごすことができた。こんなことは初めてだったので、うれしい気持ちが強かった。引っかかる場所がないと、自分で今月も頑張ったなと思えることができて、モチベーションも上がってよかったと思う。
- ★人権意識をより高くするためには、他人の気持ちをよく考えられることだと知ることができた。また、他の人のために行動できるようになりたい。
- ★自分と少し違う人がいると、どうしても偏見を持ってしまいがちなので、改めていきたい。
- ★人権チェックで△や×がつかなくなってきたので、自分自身も少し変わったのではないと思う。ここの項目を少しでも意識して取り組むことで、みんなが幸せになれると思う。
- ★自分の周りから人権チェックにあてはまってしまう人が本当に居なくなった。
- ★1、2年生の時は複数箇所あてはまってしまう部分があったが、日を重ねるごとに人権学習などを通して人権意識を高めていくことができ、○にすることができた。
- ★人権チェックを行って、自分が人権侵害していないか意識して行動できるようになった。卒業するまでに公民に近づけるように努力していきたい。
- ★人は誰でも失敗するのであるから、いちいち追求するのではなく、対処方法や解決方法を共に考えていきたい。今まで信頼していた仲間を突き放すのはとても残酷だと思う。
- ★今年の人権チェックは、×の所がなく、人権について意識できてよかった。チェックがなくても日頃から、生活、自分の行動、言動についてこれからも考えていきたいと思う。
- ★誰かに注意される前にやめることが大切。常に周りの気持ちを考えて行動したい。
- ★人の意見をしっかりと聞き、自分の意見以外も取り入れることが大切なことが分かった。